



広報

川越

No.800

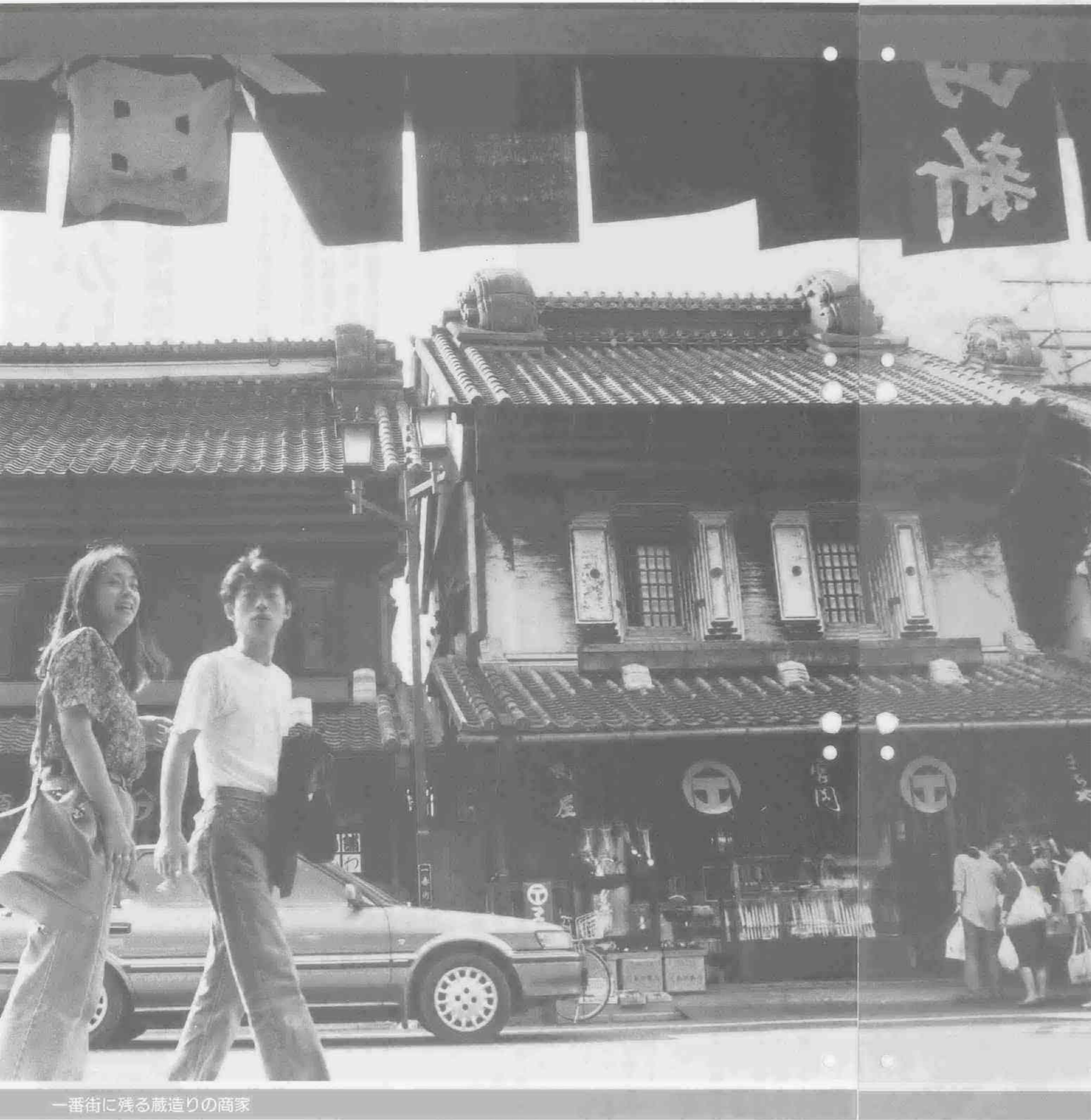
平成4年10月10日

川越まつり

10月14日(水)・15日(木)



特集蔵造りからまちづくり



一番街に残る蔵造りの商家

特集 蔵造りからまちづくり

川越は、歴史と伝統が息づいているまち。江戸の香りを色濃く残す一番街の蔵造りの伝統的な町並みは、喜多院や本丸御殿などとともに、落ち着きのあるたたずまいを見せています。この一番街が、今、大きく変化しています。

九月に完了した「一番街電線地中化事業」は、景観を一変させました。これまで、景観の妨げとなっていた電線と電柱が消え、一番街の伝統的な美しい景観をよみがえらせたのです。この事業に期待を持って見守り続けてきた人々や訪れた人々にも、想像以上の感動を与えてくれたのです。このすばらしい財産を維持し、さらに生かしていこうというエネルギーが、個々の建造物にも現れ始めています。それは、一つの大きな事業を成し遂げた喜びが、電線地中化だけでまちづくりを終わらせないという熱意に変わったからにほかなりません。

まちづくりは、住民だけではできません。企業だけでもできません。もちろん行政だけでもできません。これらが一体となり、熱意を持って取り組んで初めて実現するものです。こうしたまちづくりに対する考え方は、これからのまちづくりにとってどんな影響を与えるのでしょうか。

この「特集・蔵造りからまちづくり」では、川越の今後のまちづくりの進むべき方向を、探っていきます。



まちを変えた川越大火

明治26年(1893)3月17日、午後8時30分ごろ、養寿院門前の民家から出火。乾燥した空気と強い風にあおられ、瞬く間に燃え広がる炎。翌日の午前5時まで燃え続けた火は、川越町(当時)の3分の1(約1,300戸)を消失させ、町の中心部を焼け野が原にしてしまいました。

この焼け野が原に、数軒の蔵造りがびくともせずに残っていました。これを見た川越商人は、競うように日本の伝統的な防火建築の蔵造りの店舗を建てたのでした。現存する川越の蔵造りの多くが、明治26年以降に建てられた理由です。こうして、全国でも希少価値のある店蔵の町並みが幸町を中心とした一番街に形づくられました。

小江戸がいつそう魅力的に

一番街の電線地中化が実現

蔵造りが軒を連ねる一番街の町並みは、貴重な文化財、また、重要な観光資源でもあります。

この町並みから電線、電柱が消えたのは、今年三月。その後、路面工事などが行われ、一年八か月かかった工事は九月に終了。一番街の電線地中化事業の成功は、多くの市民、企業、行政が三位一体となって力をあわせた結果といえるでしょう。



空も道路も広々と感じる一番街。右写真は、3月末に行われた電柱の抜柱作業。

町並みが変わった！

どこか違う、どう変わったのだろうか。――

「空も道も広いし、町並みもすっきり。一番街を、しばらくぶりに訪れた人の多くは、その風景がどこか変わってしまったと戸惑いを感じるようです。そして、町並みから電線と電柱が無くなったことに気づき、伝統的な蔵造りが建ち並ぶ景観のすばらしさを、あらためて認識するのではないのでしょうか。」

一番街電線地中化事業により電線が撤去され、景観は見違えるほど良くなりました。恒例の川越まつりでひき回される山車が蔵造りの町並みに映えて、いつそう魅力的に「小江戸」を演出してくれるはず。加えて札の辻、仲町、時の鐘入り口の三つの信号機が可動式に。支柱やトランスは、焦げ茶色に着色。山車の運行をスムーズにするともに、景観

心を一つにして実現

一番街電線地中化工事は、平成三年一月末にスタート。下水道本管工事の着手を皮切りに、地中化する電線、電話線、配置替えが必要なガス管、水道管の工事を次々に開始。工事は、歩行者等の安全に気を配るとともに、

築後百年を経過する蔵造りの建物への影響に十分に配慮しながら進められました。今年三月末には、電線の撤去と電柱を引き抜く作業が行われ、景観は一変。その後、路面工事などの作業が行われ、一番街電線地中化工事は

九月に終了しました。

一番街の電線地中化を望む声は、蔵造りが文化財としての価値を見い出され始めた昭和四十年代末に、川越市文化財保護協会などを中心に高まりました。同五十年代には旧市街地の北部商店街の活性化策の一環として、地中化の検討が始まりました。同六十年代には計画が具体化、県・市による地元説明会を開催するなど、実施に向けた積極的な動きが展開されました。そして平成二年四月、県・市の行政機関、地元四自治会、商店会、占用企業および交通輸送機関の各代表者からなる「一番街電線地中化事業促進会議」を設立。自治会、商店会、行政、企業が一体となって取り組むことが、あらためて確認されたのでした。

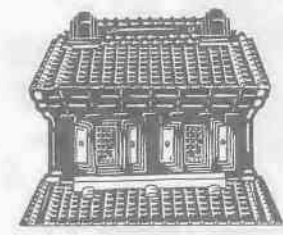
その後、数度の地元説明会を開催、着工にこぎ着けました。工事の振動による蔵造りへの影響を心配する声もありましたが、工事が無事に終了し電線、電柱が消えた町並みを見たときは、喜びに変わっていました。

ところで、この事業の成功の影には、関係

企業の尽力がありました。東京電力㈱、NTT㈱、武州ガス㈱などの事業者の努力で、周到な計画に基づいて工期どおりに、安全に工事を進めることができました。また、一年八か月にわたる工事期間中は、仲町・札の辻間が一方通行となり、東武鉄道㈱、西武バス㈱、国際興業㈱の三社の路線バスが迂回に協力してくれました。

そして忘れてならないのは長期にわたる、工事を見守ってくれた住民の協力があったことです。工事による振動や騒音と交通規制に耐えた一番街の皆さん。バスの迂回により不便を強いられた利用者。交通量の増加と渋滞を忍んでくれた迂回路周辺の方々。さらには、電線の埋設のために必要なトランスの用地を提供してくれた市民の方々がいっぱいです。

一番街電線地中化事業は多くの市民、企業、行政が心を一つにして力をあわせた結果にほかなりません。協力しあう姿、このことは一番街以外のまちづくりについてもいえるのではないのでしょうか。



蔵造りからまちづくり



幸町自治会長
落合正夫さん(77歳)

老朽化した上・下水道管の取り替え時期でもあったので、「電線もいっしょに」と、町内の同意が得られました。工事が終わるとまちが明るく、蔵造りが自立つようになりました。夜は街路灯が蔵に映えいすね。観光客も増えると思います。



一番街商業協同組合理事長
長島威さん(49歳・幸町)

促進会議の中に地元の人が入り、行政・企業と住民との対話、情報公開などが成功の要因ではないでしょうか。蔵は個人のもですが、まちの財産でもあります。同時に市全体の財産と考えれば、今回の工事は市民の誇りになると思います。



東京電力株川越営業所長
柏又一吉さん

最初は、文化財保護の面で、蔵の構造の勉強会から始めました。技術的には、作業の向上とケーブル保護のため、「細径自在割管」を独自に開発しました。今回の工事のように、まちづくりは住民、行政、企業の連帯が理想だと思います。



NTT株川越支店長
鈴木宏尚さん

経営方針に「地域社会との一体化」があります。地中化は、企業としてのメリットをあまり意識せずに、町並み保存ができ、住民の方が喜んでくれてよかったです。地域社会に貢献することは、企業として一つの使命だと思います。



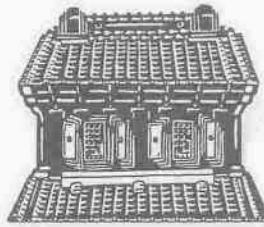
武州ガス株代表取締役社長
原 宏さん

まちがすっきり、城下町としての当時の面影が戻り、よかったなと思っています。地元の方をはじめ多くの方が力をあわせ、実施できたことに感服します。地元で協力して、景観に貢献したことが、企業としての誇りになっています。



東武鉄道株(バス事業本部)株川越営業所長
今成英雄さん

工事で一年半ほど下り路線を迂回。ダイヤ組み替え、周知徹底など苦労もありましたが、利用者の方へのご迷惑が一番心配でした。電柱の抜柱後、運転手から、「道路が道いっばいに使え、広く感じる」「信号が見やすい」などの声を聞きます。



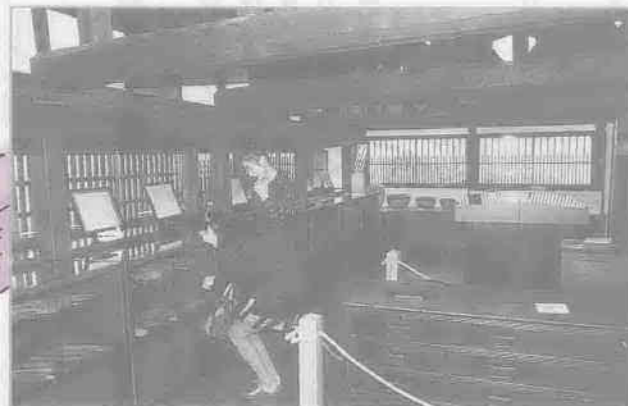
蔵造りからまちづくり

蔵の街 あそぶ

電線の地中化により様変わりした一番街付近を、キャンペーンレディーがウォッチング。2人が発見したまちの魅力をご紹介します。まちにあふれるレトロ（懐古調）のものと新しいもの。まちは着々と変わりつつあります。



▲窓は片引きの大阪戸形式。ほとんどが江戸時代末期ごろの建築だそうです。



▲改装したばかりの店舗。2階に、資料館があります。



▲公衆電話にも配慮が。



▶改造中の蔵造り。川越まつりまでには完成。



▲蔵造り風の新しい店舗に、ちょっと寄り道。



▲観光客とも、たくさんお会いします。



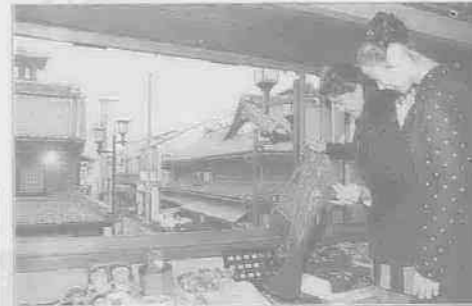
▶コンクリート建築でも、蔵にマッチ。



◀◀大正7年(1918)建築のあさひ銀行(旧第八十五銀行)と“まつげ”のある蔵。



▲蔵造りの2階で、ひと休み。窓越しに見る景色も格別。



◀かわいらしい小物を発見。



◀石畳が敷かれた横道

◀蔵造り時代の鐘、信号がマッチしています。



▼電柱・電線が無くて空が広いね。

▲蔵造り資料館と展示された鬼瓦。私の身長と比べてみて。



◀レトロ感覚のガス灯。



▲最近できた店舗。ギャラリーもあります。右隣は重要文化財・大沢家住宅。

石川ひとみさん
(20歳・砂)



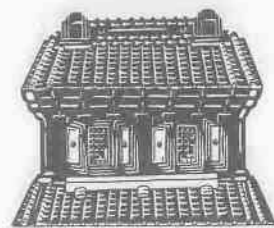
川越に住んでいるながら、じっくり見たのは初めて。古い伝統的な建物の中に、ステキなお店やしゃれた喫茶店、資料館などがあってビックリ。信号機まで周りにあわせて着色するなど、町並みへの配慮が随所にありました。今度お友達を呼んで、案内しようかと思っています。

藤井由紀子さん
(23歳・霞ヶ関北2)



蔵造りは、古い建物なのに暗いイメージがなく、意外と明るい雰囲気。よく百年も残っていたなあと感じました。また、電線が無くなって町並みが見え、空が広く見えていいですね。新しいものと古いものがマッチした町並み暮らしている方々に大切にされているんだなと感じました。

▶ご主人のていねいな説明がうれしい、服部民俗資料館。



蔵造りからまちづくり

今に生きる蔵造り

蔵造りには文化財、生活、観光としての三つの価値があります。それぞれ独立しているようにも思えますが、どれも大切な要素です。蔵造りは、現在の姿とともに、生きています。

貴重な文化財 蔵造り



現在、文化財に指定されている蔵造りは、国指定重要文化財一棟と市指定文化財十九棟合わせて二十棟があります。
重要文化財「大沢家住宅」は、寛政四年（二七九二）に建築され、今年でちょうど二百年。明治二十六年の大火を免れたこの建物は、関

刃物店「まちかん」を営む宮岡正一郎さん（65歳・幸町）夫婦は、蔵に暮らす少数派。明治三十年に建てられた蔵は、一階が店舗で二階が住まい。倉庫だった二階は、大正時代

東地方の町家でも古いに属します。間口六間（約十・九メートル）、奥行き四間半（約八・二メートル）と、川越の町家では大きい部類です。平成元年十月から今年八月にかけて行われた大修理では、ほぼ建築当初の状態に復元。外観は全体的に簡素で、二階前面に土格子があり、鬼瓦、箱棟など大火後のものと比べて小さく、女性的といえます。正面二階のみ壁が黒漆喰仕上げとなっているのも特徴。一階は、明治以降に手を加えた間仕切りなどを取り外し、二十六畳一間に戻されています。所有者の大沢東洋さん（63歳・幸町）は、「商売というよりは、蔵造りを見てもらうことを前提に復元しました。内部は、暮らしにくくはなりませんが、文化財としての後の世代に引き継ぐために建築当初に戻したんですよ。」

一階は、民芸品店として川越まつりにあわせて開店の予定。内部は自由に見学できるようになっていますが、二階は住まいとして使



「この神棚は、座った位置で楽に見上げられる高さなのが特徴なんです」と大沢さん。

に居間に改造しました。正一郎さん夫婦の居間兼寝室です。
蔵造り特有の急な箱階段を上りきると、六畳と十畳の和室が二間続いています。鉄格子

がついた縦九十センチ、横六十センチほどの観音開き扉が東側に二つ、西側に一つ。くすんだ柱や天井が、歳月を感じさせます。「住んだことがない人には、窓が小さくて暗

の出方など、安定感がありなおかつ豪快で男性的なのが特徴。それぞれ個性を持ち、競い合っているようです。構造的には二階の窓など、採光と防火をあわせて考慮されています。建築費は、当時の普通家屋の十倍といわれています。蔵造りは、当時の技術の集大成であり、富の象徴でもあったわけですね。
川越の蔵造りは、すでに江戸には見られないものであること、さらに百年、二百年という歳月を重ねた伝統的な防火建築が群として残っていることなどに、文化財としての価値があるのです。
しかし、文化財として後世に伝えていく難しきは、他の文化財と同様に年々職人が少なくなっていくことです。材料があっても修理できる技術がなければ、保存は困難。特に、蔵造りの壁を塗る左官の技術は、熟練を要します。現時点での対策はあまりなく、所有者、行政ともに大きな悩みとなっています。

イメージがあるようですが、昼間は結構明るいんですよ。通気性も、特に悪いとは思いませんし、厚い壁には安心感がありますね」と正一郎さん。



箱階段も蔵造りの特徴。

奥さんのもと子さん（65歳）も「結婚して四十年間ずっと暮らしていますけど、特に不自由は感じません。ただ、押し入れが無くて不便なところもありますが、くふうしだいで何とかかなりです」とにこやかに話します。
観音開き扉は、火災時以外は開いたまま。



正一郎さんと亮くん。

ふだんは、内側にある土戸を開閉します。土戸は、数ミリの厚さの板戸に三センチほどの厚さに土を塗り固めたもの。これを閉めると、外の音はほとんど遮られ、驚くほど静かです。長男明弘さん（39歳）夫婦と四人のお孫さんは、奥の木造の住居に暮らしています。川越小学校三年の亮くんと同二年の慶くんは、

交互に正一郎さん夫婦の部屋で寝るそうです。「よく眠れるよ。蔵が好きなんだ」と目を輝かす亮くん。
前線が通過したり温度や湿度の変り目だつたりするときは、一階が暑いときに二階が涼しかったり、その逆だったりすることがあるとか。さらに不思議なことは、二階に刃物を長期間放置してもまったくさびないことです。以前、ある大学から調査にきましたが、結局原因はわからずじまい。科学的な根拠が明確でなくても、昔の人の知恵には目を見張るものがあります。
伝統ある蔵は、これからもそこに住む人を見つめ、守り続けていきます。

蔵造りに暮らすこと



蔵造りの屋根裏の構造がよく見える「ヤマワ」の二階。

観光としての蔵造り

川越は、川越街道や新河岸川舟運の発達により、江戸との交流が盛んになり発展。同時に、江戸の文化が持ち込まれました。これが川越が「小江戸」と呼ばれる理由です。この江戸文化の代表的なものが、一番街に見られる蔵造りです。
下表は、蔵造り資料館の入館者数（過去五年間）の推移です。平成元年は、NHKの大河ドラマ「春日局」のゆかりの地として、観光客が増加した年です。これを別にしても、江戸情緒を求めて一番街を訪れる人は、確実に増えているといえます。今後、伝統的な蔵造りの町並みを目指して、さらに観光客が増えることは確実です。こうなると、景観はますます重要になってきます。
電線地中化前に店蔵を改装した「陶舗ヤマワ」の原正次さん（67歳・幸町）は、「以前は二階部分を隠すように大きな看板を取り付けてあったんですが、観光客が増えてきたので店蔵をはっきり見せたいと考え、大改装に踏



「店蔵をはっきり見えるように、大改装に踏み切りました」と原さん。

蔵造り資料館年間入館者数（人）

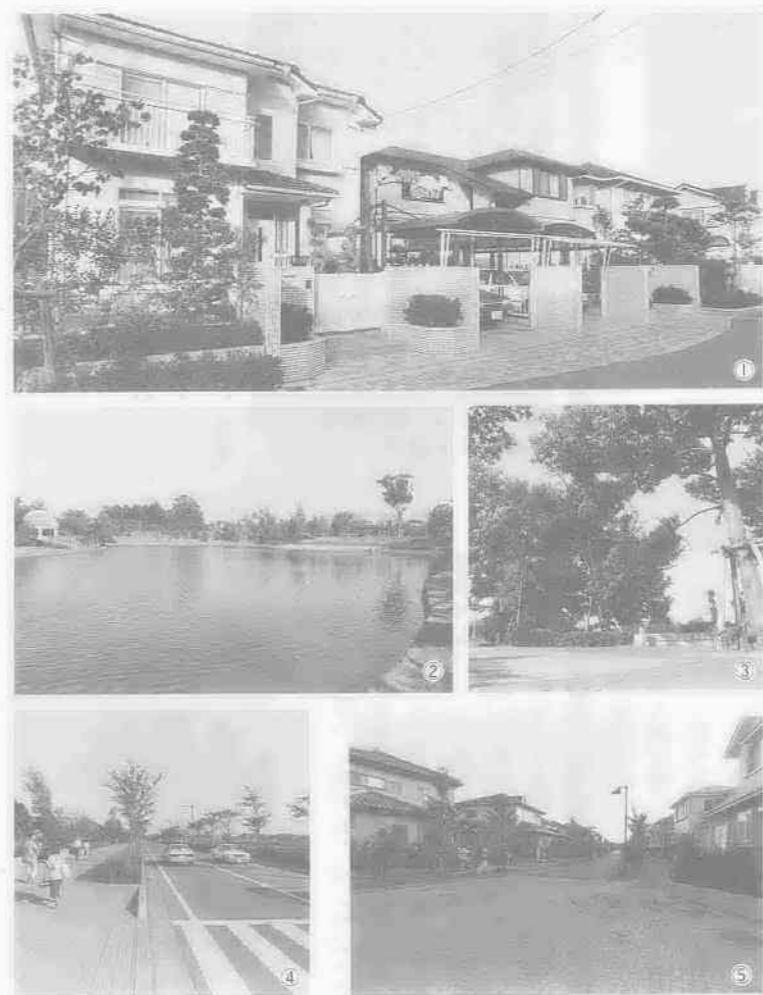


並みを生かし、観光客の目を惹きつけ、さらに商業を成り立たせるべくふうと努力が大切。景観を妨げることなくそれぞれの個性を生かし、まちづくりを進めていくことが、発展するために必要ではないでしょうか。

新しいまちづくりに向けて

住民と行政が協力する区画整理

まちづくりの代表的な方法には、一番街のように町並みを保全するものと、開発を中心とした新しいまちづくりの「区画整理」があります。ここでは、「川越ニューシティいせはら」の例を見ながら道路、公園、下水道などを一体的に整備し、良質な住宅・宅地を供給する「区画整理」について考えてみましょう。



新しいまちが完成「川越ニューシティいせはら」

住宅・都市整備公団が、昭和五十九年から今年三月まで約八年の歳月をかけて整備した「川越ニューシティいせはら」。新しい住宅群、道路、公園区画割りなどについて、同公団埼玉西宅地開発事務所の小西章三区画整理課長に伺いました。



小西課長

「開発面積約七十ヘクタール、計画戸数千九百戸、計画人口七千五百人、総事業費百億円をかけて整備されたまちが「いせはら」です。ただ単に住宅を大量に供給すればよいという考え方は、一昔前のもの。最近は都市機能の調和を目指し、快適な生活環境を作るための景観、デザインにこだわったものへと変わってきています。」

全体的には、調整池や多目的広場がある御伊勢塚公園(写真②)、四つのポケットパーク(写真③)、「桜咲く街いせはら」をイメージした桜を街路樹にした幅員十六メートルのメイン道路(写真④)、車道を蛇行させ歩道や植栽の配置を変化させた準幹線道路(写真⑤)などを整備してきました。また、民間建物付き住宅(写真①)は、壁面の色調を緑の映える彩度六以下に、屋根の方式・こう配・素材などは街区ごとに統一、出窓の配置などで住まいの

表情の豊かさを演出させるなどを考慮。外構モデルプランとして、壁面を道路から一・五メートル後退させ生け垣を作る、門柱・門扉・門扉は道路から〇・五メートル後退させ道路と一体化した雰囲気を作る、門の周辺に外側に向けてシンボルツリーを植えるなどを提唱。整備が終わり、町名・地番を変更、あわせてまちづくりの全体計画に沿ったネーミングとサインの計画も進めてきました。「めぶき通り」「このめ通り」「いちょう広場」「かっぱ広場」など、イメージやテーマにあわせた案内や誘導の機能を持つ標識の整備です」

九月一日現在、「いせはら」には四百二十九世帯の方々が暮らしています。ここでは「地区計画」という制度を利用したまちづくりが行われています。生活環境を守るためのルールともいえるこの計画は、住む人たちが地域の特徴を考え細かく定め、守ることによって秩序だった快適なまちづくりを行っていくとするものです。具体的には、地域を四つのブロックに分け、中高層建物を規制する、最低敷地面積を決める、壁面を後退させる、道路に面する部分は生け垣か透視可能なフェンスにするなどです。

まちが住み良いか住みにくいかを決めているのは、そこに住んでいる私たちの考え方にあるのかもしれない。

区画整理は総合的な都市環境事業

「いせはら」は、区画整理の一例です。施行者は、このまちのように住宅・都市整備公団などの公団が行う場合と、土地所有者などが七人以上共同して設立する土地区画整理組合、個人、数人の共同団、県・市の地方公共団体、行政庁が行う場合があります。いずれも道路、公園、下水道などを一体的に整備し、良質な住宅、宅地を大量に供給する総合的な都市環境事業です。

まちには立派な建物が多くなりました。しかし、道路や公園など、まちの骨組みとなる公共施設が整備されていなければ、まちは生きていくとはいえません。また、公共施設だけが宅地や建物と無関係に整備されても、住み良いまちとはいえません。道路が狭く、車がすれ違えなかつたり、歩行者が危険にさら

されたりするような場所はありませんか。豊かな緑、安心して遊べる公園が身近にありますか。川が汚れていたり、雨が降ると水路があふれたりするようなことはありませんか。区画整理を行うことにより、①安全で快適な道路ができる②公園が確保される③事業区域内すべての宅地が整形され、道路に面し便利になる④土地の境界が明確になる⑤下水道やガスなどの総合的な整備が行われる、などの利点があげられます。

区画整理は、市街地整備を促進する代表的な手法。公共施設の整備にあわせ、皆さんの意見を聞きながら宅地をきちんとした形に整え、有効に利用できる状態にするものです。平成二年三月末までに、全国九千地区で実施され、施行面積三千二百九十平方キロ(東京

二十三区の約五・六倍)、施行中のものを含めると宅地としては約二千五百二十平方キロが整備されたこととなります。市内では現在、大塚新田土地区画整理事業、川越都市計画事

計画的・総合的なまちづくりを

一般的に区画整理では、土地所有者や市などがいっしょにまちづくりを計画、一定の区域を定めます。そして、道路や公園の用地や事業費をねん出するため、土地所有者などの地権者から少しずつ土地を提供してもらいます。土地の面積は減りますが、道路などが整備されることで残りの土地の利用価値は高まります。地権者が公平に負担し、利益を受け、所有する財産の価値を変えずに事業を行って

いこうとするのが、区画整理の原則です。まちは生きています。その姿は、時代とともにどんどん変わっていきます。適切な対策をたえずに放置すると、まちはまちとしての機能を失い、住みにくい所になってしまいます。便利で住み良く、親しみのあるまちにするには、しっかりとした都市計画を作り、みんなが協力してこれを実現させることが大切なのではないでしょうか。

区画整理についての問い合わせは、区画整理課の内線5061へ。

声

不安からやってよかった



大塚新田土地区画整理組合理事長 新井彌一郎さん (67歳・大塚新田)

区画整理が始まった昭和61年当初は、ほとんどの権利者が区画整理に不安を感じていました。しかし、事業が進んできた今では、「やってよかった」という声も聞きます。これも、道路が広がり、下水道や都市ガスが目に見えて整備されてきたからでしょう。私自身も、権利者の方の貴重な財産をまかされているわけですから、地域の将来のため貢献できるよ、努力していきたいと思っています。

安心して学校に通えるまち



川澄美恵子さん (34歳・伊勢原町3)

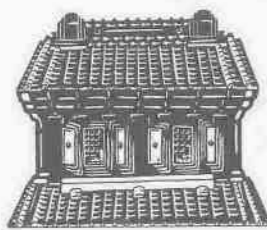
1年半ほど前に、入間市から越してきました。このまちは、歩行者優先道路や公園などが整備され、車がスピードを落として走るので小学1年生の娘も安心して学校に通えます。公園は「自分たちの」という感じが強く、気がつけばゴミを拾っています。「地区計画」で、土地の切り売り規制や壁面後退がされている面もいいてすね。取り決めがあれば、まち全体がそろって、見た目がきれいですから。

裏通りも人に見せる工夫を



竹本重人さん (42歳・仙波町1)

駅や一番街などのメイン場所はもちろん、裏通りも人に見せる工夫が必要だと思えます。人の目に優しいまちは、住んでいる人にも潤いがあるまちなのではないでしょうか。わが家では、外から見える位置に花を植えています。それが拡大して家々に季節の花を植え、町内や通りごとの一貫性が持てたらいいですね。また、登山者のように知らない人へも「あいさつ」が交わされるようになれば、内面的な川越の魅力を発信できると思っています。



蔵造りからまちづくり



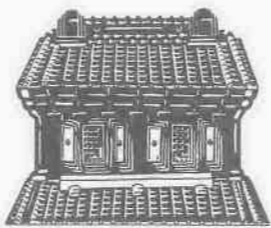
愛川比沙子さん

愛川 蔵の会は男性が多いんですが、女性会員で「女蔵の会」というのをつくって楽しんでいます。そこでは、

小山 私には、まちづくりには二つあると思います。一つは、開発によるまちづくり。「ニューシテイイセはら」のような新しいまちを創造するケース。もう一つは、保全によるまちづくり。一番街に関しては、保全型のまちづくりですね。そこに住む

小山 もちろん、法律を振りかざしていくわけですから、それを市民の方に理解していただかなくてはなりません。その方法を私たちも勉強中で、もうしばらくしたら、納得を得るための行動に入らなくてはいいかなと思っています。

問い合わせ：都市計画課都市景観係 内線555



蔵造りからまちづくり

金面とかいろんな面で民間だけではどうにもならない。あきらめていたところ、市が県に電線地中化の候補地として立候補した形で、市が調整役となり自治会とか関連会社とかの協力があって実現したという経過があるんですね。

愛川 応援といっても、経済的な応援はできませんから。川越の一番良いところを誇るべき景観にしてほしいと思っ

可児 一番街のPRにぜひぶん蔵の会は役立ってますね。

可児 「蔵の会」は、昭和五十八年五月に、蔵造りを愛する人が集まってできました。蔵の街に住む人、建築関係、文化財関係、市職員、蔵のファンなど、初めは三十人ぐらいでした。蔵の会の意見を商店街に生かしていく中で、コミュニティマーケットのモデル事業をやったわけです。

可児 伝建についてはPRが少ないというか説明され尽くしていない気がします。私たちがコミュニティマーケット構想を選んだのは、建設省だと全部壊して改造、文化庁だと凍結保存、そういう感覚があって、こういう中間的なものを選んだんです。だから、私たちも伝建について、これから勉強していかなければと思っています。

川越市都市景観条例 平成元年四月一日施行。関東では日光市に次ぎ、二番目の施行です。この条例は、川越のすぐれた都市景観の保全と創造を図り、魅力あふれる快適な都市の実現に貢献することを目的として定められています。

この条例の概要は、次のとおりです。
▼市民および事業者は、建築物・工作物の新築、増築、改築などのとき都市景観の形成に配慮する
▼都市景観形成地域を定め、地域内の建築行為に対し届け出を義務付け、市が助言・指導する
▼住民主体の都市景観の形成を目的とした協定を市長が認定する
▼都市景観の形成上、重要な価値があると認める建築物、工作物、樹木などを指定し、保存する
▼すぐれた都市景観の形成に寄与する行為に表彰、援助を行う
▼市長の諮問機関として都市景観審議会を設置するなど。

川越市都市景観条例

座談会 電線地中化後のまちづくり



住民、行政、企業がいつしよに考え、協力して実現した一番街の電線地中化は、蔵造りの町並み景観を大きく変えました。
電線地中化を見守ってきた、町並み委員会の可児一男さんと蔵の会の愛川比沙子さん、小山千秋都市計画部次長の三人にお集まりいただき、今後のまちづくりをどのように進めていくべきかについて話し合っていました。

景観を変えた電線地中化

可児 電線と電柱が無くなって、想像以上の眺めに驚きました。空が戻ったというか、広々として、蔵造りとマッチしていると感じましたね。
愛川 本当ですね。工事で、周辺にお住まいの方は大変だと思っ

可児 以前から地中化を口にする人は大勢いたんですが、実際に文章で提案という形にしたのは、昭和六十



可児一男さん

年度にコミュニティマーケット構想のモデル事業を一番街でやってからなんです。商店街で実際に東京電力とか県の土木事務所に出たら、資

優しいまちづくりが一番の魅力



小山千秋次長

愛川 私はまちづくりのうえで一つ考えていることがあります。まちを好きになるということは、自分が年をとっても出歩けたり楽しめたりするところがあるということじゃないかと思えます。電柱が無くなつてから、車いすを押し母を連れて行っても、道が広くなり、段差が無くて楽だなあと感じがあります。川越駅もきれいに変わりました。

若い人は近代的でいいと言いますが、お年寄りの方が良かったとおっしゃいます。発展を喜びたい反面、年をとつたら出歩けなくなるとは、これからの心につなげるんです。これからのまちづくりは、障害者やお年寄りに優しいまちというような視点でいってほしいと思います。

小山 優しいところあるまちには視覚に優しいところいろいろあると思います。愛川さんがおっしゃいましたのは、視覚以外の感覚に優しいまちです。

優しいところあるまちが一番の魅力だと思ふんですね。行政の立場とすれば、どういふのが優しいのか、専門家にお聞きすると同時に、自分で体験してみることも大事ですね。道をつくる人、まちをつくる人が体験して、それを図面に落とし込んでいくことが大事じゃないかと思えます。

愛川 目からだけでなく、道路が本当に使いやすいなっているというの、も確かですよ。

小山 電線地中化はされたけれども、今の一番街の道路が歩きやすいかという、私はそうでもないと思つていふんです。歩きやすくするにはどうしたらいいかということ、住んでいる人といっしょになって考えていかなければならない。例えば、歩道をつくつて車と歩行者を分離するとか。一番街の特徴は、ただ歩いて見るのではなく止まって見るところでもあるんですね。ですから、私たちもたまりのある空間にしたい。こう考えており、今後、地元の皆さんとお話し合いをして賛同を得られれば、造っていきたくて考えています。

可児 歩きやすいということが一番大事ですよ。でも、見てみると、車が多いときは人がちよつと遠慮して、人が多いときは車がちよつと遠慮して、という形になっていますよね。そういう意味では、わりと大丈夫



整備された川越駅東口付近。

夫なのかなという気もしますが、段階的に解決していくのがいいと思えますね。一気に変えるというのは、やっぱり問題が多いと思えますよ。

小山 皆さん方が、それを意識していらつしやるなら、私たちが助かりますが、ただ、それでいいかというと、やっぱり具合が悪い。あそこを見ますと、駐車している人が多い。お客さん多いですが、荷さばきが多いのも目につきます。車道わきの歩行者空間を使っているわけで、安全面からも危険なわけです。

そこで、今年度からまちづくりの一環として、駐車場不足を解消する駐車場整備計画を立てていくことにしています。一番街もその候補に入っており、検討していくと同時に荷さばき所のようなものも必要と考えているところです。

可児 やはり商店街の人たちも、通りに住んでいるという自覚と責任があると思えます。だから、そういうものに積極的に協力して、勉強会にも出なくちゃいけないと思えますね。

伝統的建造物群保存地区

伝統的建造物群保存地区とは、文化財保護法第八十三条の二に規定されているもので、城下町、宿場町、港町などの歴史的建造物が集中している地域の環境を保存するために、市町村が定める地区のことです。その地区が都市計画区域内では都市計画によって、都市計画区域以外では条例により決定されます。

■地域・地区指定の考え方

重要な歴史的建造物が集中する地域では、単に一つ一つ保存・整備しようとするだけでなく、一定の区域を保存・整備していく必要があります。

川越市都市景観条例では、いくつかの区域を「都市景観形成地域」として定め、川越らしさを残しながら地域計画を進めることになっています。この内の一つとして、伝統的建造物や工作物が一体となつて景観を形づくっている地域を指定し、地域内の景観形成を図ります。

そして、さらにこの地域の中で特に重要な地区を「伝統的建造物群保存地区」として重ねて指定し、地元の方々の意見を反映しながらすぐれた景観形成を図ろうとしています。

問い合わせ：社会教育課 内線313

大規模建築物等の届け出制度

川越市都市景観条例に基づき、平成二年十月一日から、市内全域に適用された制度。この制度は、地域の景観に大きな影響を及ぼす大規模建築物などに対し、すぐれた景観形成のために、より積極的な役割を果たしてもらおうとするものです。

対象となる物件：高さが十五メートルを超える建築物、工作物
建築面積が千平方メートルを超える建築物

対象となる行為：対象となる物件の①新築、増築、改築②大規模の修繕、模様替え③外観の過半にわたる色彩、材質の変化

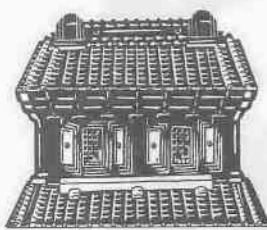
(都市景観ガイドライン)

大規模な建築物などを建てる時、目安となるガイドラインがあります。次の点等に留意しましょう。

- ▼川越らしい個性のある景観を創造する
- ▼地域の歴史や文化を継承する
- ▼周辺の町並みになじませる
- ▼際の空間を豊かにし境界を演出する
- ▼建築設備なども景観に配慮した意匠とする
- ▼町並みとしての美しさを考慮した公告物とする
- ▼土木構造物なども都市景観の形成に貢献する
- ▼既存の緑などを活かした計画とする
- ▼生活行為によりまちが雑然とならないようにする

問い合わせ：都市計画課 都市景観係 内線555

CI…コーポレートアイデンティティ(corporate identity)の略。企業などが社会的認識の定着のために、イメージを統一すること。



蔵造りからまちづくり

蔵のまちなあうような店もだんだん出来てきてます。それがすくうれしいんです。そういうのが川越全体に広がったらいと思いますから、

蔵のまちなあうような店もだんだん出来てきてます。それがすくうれしいんです。そういうのが川越全体に広がったらいと思いますから、



高さ制限が望まれる一番街。

可児 難しいですね。商売と、町並みを守ること、住まいの環境を良くすること、この三つがみな相反するんですね。商売が目立とうとすると、町並みが崩れるし、住まいの環境を良くしようと思うと、商売上うまくないというようにその意味では、蔵造りはこれを全部満たして

いると思うんですね。

小山 気をつけたいのは、過度に土地を資産運用する人が出てくると、町並みは崩れていくということです。

可児 それはありますね。だから、さきほど愛川さんがおっしゃった高さ規制などを加えないと、崩れていく恐れがあるんですね。代が変わったときとか、持ち主が変わったときが怖いんですね。だから、われわれも一生懸命勉強して協力していくし、行政といっしょにやっていくかなくちやと思えますね。道路に関しては、自分たちだけじゃ何もできないと、はつきりわかつたわけですから。

小山 川越のまちづくりでは、行政は今住んでおられる方から教わるという姿勢が大切、ということを強調したいですね。行政以上に市民の方は、いろんな案を持ってもらえるわけですから。

可児 一つの基本的な考え方があつたところを修正して、だんだんまちができていくというの、は、すくく魅力的ですよ。

愛川 これだけ市民と行政などが考えていることがわかつたのだから、「みんなでまちづくり、頑張つてよ」って自信を持って言うことができるし、住んでいることに誇りも持てますね。

千支の絵馬、いかがですか



▲完成品の絵馬
ひとつひとつついでに
絵馬を作る園生

市立みよしの授産学園では、昭和五十六年から毎年、千支の絵馬を製作しています。この絵馬は、市内出身の彫刻家で日展評議員を務める橋本次郎さんの原型レリーフを基に、同園の生徒たちが心を込めて作っているものです。平成五年の絵馬は、癸酉（みずのと）にちなみ黄金色の酉。

千支の絵馬取り扱い場所

- 福祉の店 脇田町一〇五アト二階市民サービスセンター内
- 喜多院売店 小仙波町一―二〇
- 田中屋 元町二―七―七
- つちかね 新富町一―五―四
- 服部民俗資料館 幸町六―八
- みよしの授産学園 宮下町一―一九―三

遺児手当と入院助産費助成

市では、両親が共にいない児童の健やかな成長を願い遺児を養育している方に対し「遺児手当」を支給、また、妊婦が安心して入院助産を受けられるように一定所得額以下の世帯を対象に「入院助産費」を助成しています。該当者は、忘れずに手続きしてください。

■遺児手当
資格：両親いずれとも別居している親の扶養を受けていない義務教育終了前の児童と同居し、養育している保護者で、市内に住民登録または外国人登録をしている方
支給額：遺児一人につき月額八千五百円 手続き：印鑑、預金通帳を持ち福祉課へ申請

■入院助産費助成
資格：世帯の総収入額が、生活保護法による生活扶助基準額（最低生活費）の一・五倍に満たない世帯（生活保護を受けている世帯は除く）で、市内に一年以上住み、住民登録または外国人登録をして

保険証が変わります

11月1日からは新しい保険証で

現在、使用されているうぐいす色またはピンク色の国民健康保険被保険者証（保険証）は、十月三十一日までで使用できなくなり、十一月一日からは新しい保険証になります。

新しい保険証は、十月二十日ごろに郵送します。色は、一般被保険者証が「藤色」、退職被保険者証が「水色」です。

保険証が届きましたら色と内容を確認、もしも、誤りがありましたら保険年金課までご連絡ください。

お問い合わせ：保険年金課係 ☎内線2001



一般被保険者証(藤色) 退職被保険者証(水色)

川越まつり関連イベント

イベント	日	時	場所	主催
川越まつりポスター展	10/8~16	正午~午後3時	西武本川越バベバプラザ	
はしり乗り	10/15	午後1時30分~午後3時	札の辻・仲田交差点・連雀町交差点	川越とび舞組合
ゆづりキャンペン	10/14・15	午前10時~午後7時	本川越駅前	川越郵便局
テレフォンカード販売	10/14・15	午前11時~午後9時30分	本川越駅前・丸広百貨店・服部資料館 東武ストア川越店・NTT川越支店前	NTT川越支店
山車スタンプ	10/14・15	午前10時~午後9時	連雀町繁栄会通り	連雀町繁栄会
ペーパーラフト展	10/15	正午~午後4時	武蔵野銀行川越支店駐車場	川越たばこ商業協同組合
子どもあそび	10/15	午後1時~	八幡通り(川越八幡神社前)	八幡通りの商店会
神幸祭	10/15	午後1時~2時	氷川神社・市役所前	

問い合わせ：川越市観光案内所 ☎26-7003

- ### 山車ぞろぞろ
- 10月15日(木) 正午~午後3時
★は文化財指定の山車
山車の見学いかがですか
- 坂上
 - 宮下町
 - 志多町★
 - 喜多町★
 - 今成町★
 - 末広町
 - 元町2★
 - 元町1
 - 大手町★
 - 幸町(小丸丸)★
 - 幸町(翁)★
 - 松江町2★
 - 仲町★
 - 六軒町★
 - 三久保町
 - 連雀町
 - 松江町1
 - 西小仙波町
 - 通町
 - 野田五町
 - 中原町
 - 新富町1
 - 新富町2
 - 脇田町
 - 本川越

Hello! 姉妹都市

姉妹都市フェスティバルを開催

市制七十周年記念事業として「姉妹都市フェスティバル」が開催されます。このフェスティバルは、棚倉町(福島県)、小浜市(福井県)、オッフエンバッハ市(ドイツ)、セーレム市(米国)の四つの友好・姉妹都市を写真や映像、名産品の販売などを通じて紹介する初めての企画事業です。

会場では、棚倉町の六万石太鼓、小浜市の雲浜獅子のほか、セーレム市からは高校生のチアリーダーチーム、カントリリーミュージシャンなどを迎え、楽しいイベントをたくさん用意しています。

姉妹都市フェスティバル
10月14日(水)~19日(月)
丸広百貨店6階

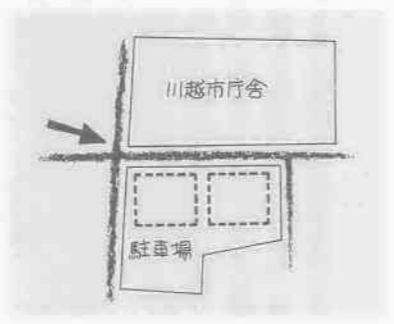
※フェスティバルについての問い合わせは、市民文化課(☎内線806)へ。



フェスティバルのポスター

とおりやんせ

川越いま、むかし⑬



「川越まつり」の主役といえば、山車と囃子。例年は、山車が半数ずつ参加して行われますが、祝賀行事のある年には、山車の数も多く「盛大で楽しい」という方も多いようです。

写真①は、三十年前の川越まつり。市制施行四十周年の文字が見える旧市庁舎前で中原町の山車が囃子を演じる様子。このときの中原町の山車は「月鉦」を立てた京風のもの。今では、大改造が施され、河越太郎の人物が載っています。左に見えるのは、現市庁舎前駐車場にあった川越消防署の火の見やぐら。

撮影された横田弘司さん(71歳・中原町二)は「氷川神社に向かう山車で市役所辺りは、にぎやかでした」と話します。旧庁舎は、昭和四十七年に取り壊され、現在は来庁者用駐車場(写真②)となっています。市制施行五十周年のときには、この駐車場に山車が集まって祝いました。

囃子の調べは、変遷するまちと山車を祭り情緒へいざないます。江戸の影響を受け、小江戸と呼ばれる川越ですから、江戸っ子気質の祭り好きも不思議なことではないかもしれません。



城下公園庭球場オープン

十一月一日(日)、市営コートで初めて、コート表面に人工芝を用いた城下公園庭球場がオープンします。

利用の申し込みは、利用日の前月の初日(一日が月曜日の場合は、

一時的保育を「利用ください」

保護者の就業、就学、職業訓練などで、家庭での保育が困難なとき、週三日を限度に保育します。

保護者の疾病、災害、事故、出産、介護、看護、冠婚葬祭などで、一時的に家庭保育が困難なときに

公共事業のために土地の登録を

住み良いまちづくりに欠かせない道路の拡幅や施設の建設などの事業を円滑に進めるには、事業用地を取得しなければなりません。

埼玉県最低賃金の改正について

埼玉県最低賃金は、県内のすべての労働者とその使用者に適用されるもので、賃金や物価などの動向により毎年改正されています。

問い合わせ：公園管理事務所 ☎22-13001

城下公園庭球場概要
所在地 大字川越二九九-1
設備 人工芝コート四面

四時三十分

費用：一日千二百円(生活保護世帯・前年度市民税非課税世帯は無料)

問い合わせ：保育課保育係 ☎内線272

代替地登録制度

契約が成立した場合は、千五百円の特例控除が受けられます。面積が二百平方メートル以上で公道に接している土地。

問い合わせ：管財課管理係 ☎内線471

別の産業別最低賃金が適用される業種があります。
問い合わせ：川越労働基準監督 ☎42-0891

都市をデザインする

7. まちを演出するサイン・サイン

見知らぬまちを訪ねたときなど、心強い味方となってくれるのが駅前や街角に立つ案内板や表示板たちです。

これらの「サイン」も、近ごろは機能一点張りのものだけでなく、個性的でオシャレなものが増えています。また、商店の看板などもセンスの良いもの、おもしろいものが多くなってきました。そんなものに注目してまちを見るのも「タウンウォッチング」の楽しみのひとつです。

看板ではありませんが、川越には「看板建築」と呼ばれる昭和初期の洋風町家も多くあり、気をつけて見ると意外におもしろい発見があったりします。



看板ではありませんが、川越には「看板建築」と呼ばれる昭和初期の洋風町家も多くあり、気をつけて見ると意外におもしろい発見があったりします。

成熟した都市の魅力の一つに「ゆとりある都市空間」があります。見やすく親切なサイン類が美しく配置されることで、ゆとりある空間もできると思います。

都市計画課 都市景観係 ☎内線555

川越景観百選募集 あなたの見つけたすてきな景観をお知らせください。問い合わせ…都市計画課都市景観係 ☎内線555

第4回特別展 川越ゆかりの近代日本画の巨匠

橋本雅邦と小茂田青樹

11月8日(日)まで(月曜休館)

川越市立博物館 ☎22-5399



風神雷神図(明治28年)

竹林猫図(明治29年)

橋本雅邦 (1835~1908)

橋本雅邦は、川越藩主となった松平周防守の御用絵師、橋本晴園養子として江戸木挽町の狩野勝川院邸に生まれました。狩野雅信入門し、内国絵画共進会、内国勸業博覧会などに出品、たびたび入賞しています。写実的な描写を重視し、平面的な日本画に豊かな空間を与え、斬新な構図を取り入れるなど日本画の近代化を図りました。明治31年には、岡倉天心と共に日本美術院の創立に参加、その運営に尽力しています。

東京美術学校教授、帝室技芸員を歴任し、門下には、横山大観、菱田春草、川合玉堂などの優れた作家が輩出しています。

今回は、小茂田青樹を紹介します。

いきいきシルバー 6

高齢化が進むにつれ、高齢者が社会に出る機会が増えます。これに対し、交通量は増加し、社会の動きはますますあわただしくなっています。高齢化は老化と同じものではありませんが、多くの人は年をとるほど衰え、「社会の速度」と「自分の速度」に生じる差が広がり、変化への対応が苦手になります。

こうした状況を踏まえ、川越市交通安全母の会では、十月中旬からおよそ一か月間、高齢者の交通安全を図るため、高齢者世帯訪問を行います。これは、母の会

が該当する世帯を訪れ、交通安全について身近な例を示し、本人やその家族と



平成3年 年齢別交通事故死傷者と事故発生件数

話をしながら高齢者自身が社会の状況を知り、交通への注意を促すためのお手伝いをするものです。

平成三年の「交通事故による死傷者」と「交通事故を起こした件数」を年齢で見ると死傷者数は、十代後半から二十代前半が多く、これは、事故を起こしている年齢と重なります。一方、「十五歳以下」と「六十歳以上」の死傷者数は、事故を起こす件数をはるかに上回ります。これから、災害弱者といわれる人が、そのまま事故の被害者となってしまうことがわかります。

地域で活躍している高齢者(個人・団体)をお知らせください。問い合わせ…広報課広報係 ☎内線434

入賞おめでとう

ポスター&グラフィックコンクール

たくさんのご応募ありがとうございました。

広報川越

おかげさまで800号

統計グラフィック

応募作品数 三百十六点

一等 (二点)
福田遼 中央小三 不破あかり・細野樹里・高橋徹・鍋嶋祐介 新宿小五 西村明子 初雁中三

二等 (八六八点)
中澤麻衣子・近藤絃子・矢内悠子・田口仁美 月越小二 伊坪雄太・白木順章・白木智章・草薙和彰・根生勇 月越小二 仲真貴子 中央小五 水谷安希 今成小六 西村学 初雁中三 仲里枝子 第一中三

三等 (九点)
佳作 (四十七点)
努力賞 (一点)

下水道ポスター

応募作品数 千八百八十一件

特選 (八六八点)
吉野真希子 泉小三 中垣直人 新宿小四 坂本亜美 川越小五 内田直美 泉小六 大石直子 富士見中一 酒井慶子 野田中三

金賞 (十三点)
高橋由佳理 中央小一 尾白惣亮 仙波小二 荒川佑一 古谷東小二

大澤健二 新宿小三 鳥居ルリ子 寺尾小三 戸来百絵 川越小四 井寿美子 中央小四 佐藤涼子 高階小五 藤本宏美 大東西小五 藤友一 武蔵野小六 村松勇輝 福原小六 両川麻美 富士見中一 米原夏希 富士見中二

銀賞 (二十一一点)
銅賞 (八十一点)

清掃ポスター

応募作品数 三千九百四十四点

金賞 (七七点)
金子幸弘 川越第一小一 原田祥子 古谷小二 仲光子 大東西小三 新井康裕 仙波小四 谷島吉秋 仙波小五 鈴木麻理 泉小六 小泉和代 砂中二

銀賞 (十四点)
吉田一穂 川越第一小一 間嶋隼太 霞ヶ関南小一 今泉友梨香 仙波小二 楠井智博 古谷小二 戸村将 仙波小三 能鹿島典司 南古谷小三 井上未生 中央小四 井田久美子 今成小四 赤塚哲朗 福原小五 藤田千風美 名細小五 根岸かおり 川越西小六 小野久美子 上戸小六 鉄谷直美 野田中一 大高麻衣子 名細中三

銅賞 (三十五点)

選挙啓発ポスター

応募作品数 三百九十八点

特選 (十一点)
金子幸弘 川越第一小一 本田理美 仙波小三 塚原あい 仙波小四 小林直木 泉小六 小高晶子 泉小六 田中聡子 霞ヶ関中二 田辺衣 川越第一中三 永沢直樹 大東西中三 蛭名理恵 大東西中三 沼田千鶴 霞ヶ関中三

金賞 (十一点)
鈴木敦 山田小三 加藤涼子 月越小五 水谷安希 今成小六 吉沢郷実 福原小六 山崎宏 中央小六 坂田久美 野田中一 佐藤真由美 寺尾中一 笛木泉 野田中二 小林亮介 大東西中三 稲垣紀子 野田中三 有山瑞枝 大東西中三

銀賞 (十四点)
銅賞 (十七点)

防災ポスター

応募作品数 千二百八十七点

特選 (七七点)
大澤沙希 中央小一 小田一馬 仙波小二 奥富浩史 大東西小三 江田理子 仙波小四 松岡有紀 仙波小五 山崎貴裕 新宿小六 浅田繪美 霞ヶ関中二

金賞 (十四点)
堀口裕子 福原小一 稲田智穂子 名細小一 荻島知世 上戸小二 和田佳苗 今成小二 仲光子 大東西小三 小林瞳 仙波小三 内田希 川越第一小四 芝元壮志 霞ヶ関西小四 両川卓 月越小五 大坂尚可 高階北小五 佐久間美由紀 霞ヶ関南小六 中込裕子 川越小六 小侯美樹 野田中二 本郷誠宏 霞ヶ関中二

銀賞 (二十一点)
銅賞 (八十四点)

防災ポスター展

日時: 10月31日(土)・11月1日(日)
午前10時30分~午後6時
30分
会場: アトレ6階
コミュニティルームA
学年順・敬称略

広報川越は、昭和二十六年四月二十日に第一号を発行。それまでは「川越市公報」として掲示板に掲示されただけのものだったが、このときに「市政だより」と改められ、毎月一回市内各戸への配布が始まりました。

広報川越メモリアルノート
創刊号 昭和26年4月20日
川越市政だより発行多分ロード版 昭和30年4月1日
九村の母を記念し初号の特集号 昭和41年4月10日
名称を「広報かわごえ」に変更 昭和42年4月10日
表紙を「広報川越」に変更 昭和43年4月10日
発行が月一回になる 昭和44年4月10日
A四判サイズに変更 昭和56年1月10日
一回表紙四色カラー 昭和57年4月10日
二色印刷 昭和57年10月10日
年一回表紙四色カラー 平成2年7月10日
年四回表紙四色カラー 平成3年10月10日
全国広報コンクール入選 平成4年10月10日
発行部数 十一万六千六百部

「広報」は、英語のパブリック・リレーションズ(公的関係)の日本語訳といわれ、市民と行政のいい関係を築くことを役割としています。

みんなの作文



たのしかったうみ
古谷小学校一年
牧住玲子

わたしは、八月七日と八日、せんだいのうみにいきました。よるの三じにくるまのついでにきました。わたしは、「はやくいきたいよ」と、おとうさんにたのみました。

うみについたら、すなはまがあつて、「あつい、あつい」といってはしゃいでいました。うみは、大きくてひろかったです。とおとうみには、小さいし、まがいくつかみえていました。

はじめに、うみにはいつてあそんでいました。おとうさんとおねえちゃんがあみのりをしていて、たのしそうだなとおもったので、うきわをつけていっしょにやりました。なみがたかくなつて、ひくくなつてすべるようでした。なみのりはたのしかったです。

こわかったところは、うきわをつけ、ちよどなながくるところにすわっていたら大きななみがきて、でんぐりがえしを三かいか四かいらいしてしまいました。ぐるぐるまわって口からしおみずをのんで、しょっぱ



おとあつて

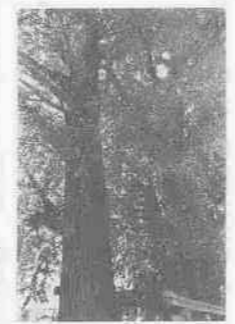
おしゃべり倶楽部 43 気楽木

いちよう窪のイチヨウ

イチヨウは中国原産の落葉高木。日本では古くから神社や寺の境内に植えられましたが、最近では街路樹にも使われています。きめが細かく、美しい光沢があるので碁盤や将棋盤、そろばん玉などに加工されるそうです。

松江町1丁目の稻荷神社にある2本の大イチヨウは推定樹齢 600余年。市の天然記念物に指定されています。室町時代からずっと歴史を見つめてきた——、そう考えるとちょっと神秘的ですね。

このイチヨウ、どちらも雄株で、喜多院や東明寺などの雌株がたくさんの実を結ぶのは、この雄株のおかげといわれています。紅葉の便りがちらほら届き始めました。イチヨウの木々が美しく色づくのも、もうすぐです。



短歌

歌林の会

被爆救護医の父は語らず驟雨ありて低き嗚咽を消して去りにし
指折りつ桃色ばたん数えいる親子三代咲き継ぎており
生あらば八年後には笑り見ん希望のひとつと柿の苗買う

足なえの夫に添いゆく道の辺に未央柳の黄の色盛り
二泊なる旅より戻り先ずなすはペランダの鉢にしとど水やる
根付きたる田に日の射せば水底に早苗の葉影しかと映れる
群なせるちがやの白く長き穂に沈みゆく陽が紅をさし初む
ハルジオン群れ咲く土堤に白き蝶湧き出するかに舞い上りたり
旅に出て年召す人に出合うこと旅せず逝きし母の頭ちくる

藤間 熊田千里
松江町一 鈴木圭子
西小仙波町一 吉村静江

下広谷 仲田久子
吉田新町一 今村洋子
下広谷 太田幸善
小堤 金子功美子
小堤 片岡薫
下広谷 神田やよい

脇田本町 牛窪又一
霞ヶ関東三 大槻和子
末広町二 田中静江
小ヶ谷 戸泉達也
富田国子

歩道二丁短歌会

亡き母の賜ひし糠味噌ありがたし四十年日々漬けし物食す
公害か虫のいづれかおほかたの川越街道の松並木消ゆ
老二人となりしふとん屋半額のはり紙をして店閉ちんとす
幾度か父に抗ひ作りたる思ひ出遠く牛舎を毀つ
氏神の桜の大木の一枝が早く咲きいで祭近づく

脇田本町 牛窪又一
霞ヶ関東三 大槻和子
末広町二 田中静江
小ヶ谷 戸泉達也
富田国子

もしもしコーナー 43

九月十日発行の広報川越に、陸上競技場は個人でも使えるとありました。具体的に教えてください。

陸上競技場を個人で使う場合は、使いたい日に直接、競技場においてください。休場日と専用使用日以外ならいつでもご利用になれます。休場日は毎週火曜日(祝日に当たる場合は翌日が休み)と年末年始。専用使用日については広報川越でお知らせする予定です。ただし、個人使用は陸上競技のみです。

当日、事務所へ申し込みをします。そのときに使用料金を支払います。市内居住者は二百円、市外の方は四百円。小学生はそれぞれ半額です。更衣室、ロッカー、温水シャワーなどは無料。また、ハードルなどの陸上器具も無料で貸し出します。田舎、やりなど重量規定のあるものは除く。希望される方は受け付けのときにお申し出ください。

場内では、運動靴が全天候型のスパイクシューズを使用してください。みなさんのご来場をお待ちしています。

陸上競技場 24-8881

お知らせ

川越市役所 24-8881-1

催し

生活情報センターの催し
生活情報センター 26-7066

市制施行70周年記念
消費生活講座
テーマ：私の生きかた 講師：中村メイコさん(女優) 日時：10月24日(土)午後1時30分～3時 会場：市民会館 定員：千二百人 申し込み：当日、直接会場

第7回自衛消防隊消防操法競技大会

川越地区消防組合 22-0700
自衛消防体制の強化育成と資質向上を図るための競技大会。
日時：10月28日(水)雨天の場合11月11日(水)午前9時～午後3時 会場：丸広百貨店東側駐車場

苗木プレゼント

公園緑地課 556
緑化月間にちなみ、ボタン・アメリカハナミズキなどの苗木(各会場五百本)を無料配布。
日時：10月18日(日)午前10時から(苗木がなくなり次第終了) 会場：川越駅西口広場と藤原第一公園(高階) ※雨天決行。

「芋掘り」の招待

川越市社会福祉協議会 25-5708
在宅障害児とその家族を芋掘りにご招待します。無料。
日時：10月25日(日)午前10時から 会場：山田農園(今福)

市民講座「法律コース」

中央公民館 22-1394
民法を中心に身近な法律について。無料。
日時：10月22日(水)午後1時30分～4時10分 会場：西武本川

教室

環境管理課 237
美しい「さいたま」を二十一世紀へ残すために「川」の役割あり方を考える。
日時：10月22日(水)午後1時30分～4時10分 会場：西武本川

相談

川越96蒸気機関車写真展
武州ガス株主権 鉄道記念日(10月14日)にあわせて川越線を走っていた蒸気機関車の写真展(昭和四十年代前半に撮影)。
日時：10月7日(水)～19日(月) (13日は休み) 午前10時30分～午後7時30分 会場：アトレ六階・武州ガス・ビーボケットギャラリー 問い合わせ：ビーボケット 26-7063

巡回相談

巡回相談
土地・家屋の表示および所有権の登記に関すること。
日時：毎月第三月曜日、午前10時～午後4時 会場：市民文化課相談室

巡回相談

巡回相談
一般相談・行政相談・法律相談
日時：10月26日(月)午前10時～午後4時 会場：南公民館
※法律相談は、関係書類を用意して本人が来てください。
日時：毎週水曜日、午前10時～午後4時 第二・第四を除く土曜日、午前10時～正午 会場：市民文化課相談室
※相談室では、女性の登録者を募集しています。戸籍謄本、履歴書、全身の写っているサービズ版の写真、認め印を持って同

パート職員

埼玉県国民年金健康保養センター 24-3210
勤務場所：同センター(伊佐沼 六六七一) 職種：雑務 勤

入っていますか、労働保険

10月は、労働保険適用促進月間です。労働保険は、従業員の仕事上のけがや病気、失業などにに対し、援助する制度です。まだ加入されていない事業主の方はこの機会に手続きを。
川越労働基準監督署 24-0899
川越職業安定所 24-0197

越べ五階・べべホール・アトラス
いて事例などを交えて学んでいきます。
日時：10月29日～11月26日、毎週水曜日、午後7時～9時 会場：中央公民館 対象：市内在住か在勤の成人 定員：先着三十人 経費：五百円 申し込み：10月19日(月)午前9時から経費を添えて中央公民館(電話可) 婦人会館 24-6346

着付け教室

①日時：10月29日～12月10日、毎週木曜日、午後6時30分～8時30分 対象：女性 定員：各先着三十人 経費：千円 申し込み：10月20日(火)午前8時45分から経費を添えて婦人会館
②日時：10月23日～11月20日、毎週金曜日、午後6時～9時 対象：女性 定員：先着十人 経費：四千九百元 申し込み：10月19日(月)午前8時45分から経費を添えて婦人会館

親子陶芸教室

北公民館 22-1400
日時：11月14日～来年2月13日、毎月第二土曜日、午前9時30分～正午 対象：小学生と家族 定員：先着三十人 経費：一人千円 申し込み：10月24日(土)午前9時30分から経費を添えて北公民館
日時：11月14日～来年3月13日、毎月第二土曜日、午前9時30分～正午 対象：小学生と家族 定員：先着三十人 経費：一人千五百円 申し込み：10月24日(土)午前9時30分から経費を添えて北公民館

ファミリーブッククラブ

日時：11月14日～来年3月13日、毎月第二土曜日、午前9時30分～正午 対象：小学生と家族 定員：先着三十人 経費：一人千五百円 申し込み：10月24日(土)午前9時30分から経費を添えて北公民館

KWYC着付け教室

勤労青少年ホーム 22-5241
日時：10月23日～12月25日、毎週金曜日、午後6時30分～8時30分 対象：15～30歳の女性 定員：先着三十人 経費：千円 申し込み：10月16日(金)午後6時30分～8時30分

華道クラブ

毎月第一・第三水曜日、午後6時30分～8時30分、婦人会館で。月千四百円(花代別)。連絡先：柳千代子 23-0167 (午後6時以降)
■花芸クラブ(いけ花) 月二回金曜日、午後6時～8時30分、南公民館で。月三千円。連絡先：山崎恵子 24-3524
■なんでも健康ゼミクラブ 大極拳、リズム体操など。毎月第一・第三金曜日、午後6時30分～8時30分、南公民館で。月千円。連絡先：松岡守助 26-9028

仲間になりませんか

■手編みサークル・ドリーム 毎月第一・第三水曜日、午後1時30分～4時、南公民館で。毎月第二・第四水曜日、午前9時30分～正午、福祉センターで。二回を連続して。連絡先：宮崎たみ子 25-6477
■手編みサークル・フレンド 毎月第一・第三水曜日、午後1時30分～4時、西文化会館で。月千五百円。連絡先：田代幸子 24-9012
■秋の園芸展とおしぼり展 新宿園芸同好会・おしぼりクラブ 共催。10月23日(金)～24日(土)午前9時～午後5時(24日は午後4時まで)、南公民館で。連絡先：福田祐子 24-1754
■あしたば学園八ヶ野 10月25日(日)、午前11時～午後2時、同学園(豊田新田一四九一)で。雨天決行。10月19日(月)まで手作り作品、日曜雑貨などを募集。

伊佐沼青空市

10月31日(土)～11月1日(日)に川越産業博覧会で青空市開催のため、10月25日(日)(第四日曜日)の青空市はありません。
問い合わせ：農業ふれあいセンター 26-6551

伊佐沼青空市

10月31日(土)～11月1日(日)に川越産業博覧会で青空市開催のため、10月25日(日)(第四日曜日)の青空市はありません。
問い合わせ：農業ふれあいセンター 26-6551

伊佐沼青空市

10月31日(土)～11月1日(日)に川越産業博覧会で青空市開催のため、10月25日(日)(第四日曜日)の青空市はありません。
問い合わせ：農業ふれあいセンター 26-6551

編み物教室

カーディガンを編む。
①日時：10月29日～来年1月21日、毎週木曜日、午前10時～正午 日時：10月29日～来年1月21日、毎週木曜日、午後6時30分～8時30分 対象：女性 定員：各先着二十五人 経費：八千円(毛糸代を含む) 申し込み：10月19日(月)午前8時45分から経費を添えて婦人会館

親子陶芸教室

北公民館 22-1400
日時：11月14日～来年2月13日、毎月第二土曜日、午前9時30分～正午 対象：小学生と家族 定員：先着三十人 経費：一人千円 申し込み：10月24日(土)午前9時30分から経費を添えて北公民館

ファミリーブッククラブ

日時：11月14日～来年3月13日、毎月第二土曜日、午前9時30分～正午 対象：小学生と家族 定員：先着三十人 経費：一人千五百円 申し込み：10月24日(土)午前9時30分から経費を添えて北公民館

KWYC着付け教室

勤労青少年ホーム 22-5241
日時：10月23日～12月25日、毎週金曜日、午後6時30分～8時30分 対象：15～30歳の女性 定員：先着三十人 経費：千円 申し込み：10月16日(金)午後6時30分～8時30分

華道クラブ

毎月第一・第三水曜日、午後6時30分～8時30分、婦人会館で。月千四百円(花代別)。連絡先：柳千代子 23-0167 (午後6時以降)
■花芸クラブ(いけ花) 月二回金曜日、午後6時～8時30分、南公民館で。月三千円。連絡先：山崎恵子 24-3524
■なんでも健康ゼミクラブ 大極拳、リズム体操など。毎月第一・第三金曜日、午後6時30分～8時30分、南公民館で。月千円。連絡先：松岡守助 26-9028

仲間になりませんか

■手編みサークル・ドリーム 毎月第一・第三水曜日、午後1時30分～4時、南公民館で。毎月第二・第四水曜日、午前9時30分～正午、福祉センターで。二回を連続して。連絡先：宮崎たみ子 25-6477
■手編みサークル・フレンド 毎月第一・第三水曜日、午後1時30分～4時、西文化会館で。月千五百円。連絡先：田代幸子 24-9012
■秋の園芸展とおしぼり展 新宿園芸同好会・おしぼりクラブ 共催。10月23日(金)～24日(土)午前9時～午後5時(24日は午後4時まで)、南公民館で。連絡先：福田祐子 24-1754
■あしたば学園八ヶ野 10月25日(日)、午前11時～午後2時、同学園(豊田新田一四九一)で。雨天決行。10月19日(月)まで手作り作品、日曜雑貨などを募集。

伊佐沼青空市

10月31日(土)～11月1日(日)に川越産業博覧会で青空市開催のため、10月25日(日)(第四日曜日)の青空市はありません。
問い合わせ：農業ふれあいセンター 26-6551

伊佐沼青空市

10月31日(土)～11月1日(日)に川越産業博覧会で青空市開催のため、10月25日(日)(第四日曜日)の青空市はありません。
問い合わせ：農業ふれあいセンター 26-6551

伊佐沼青空市

10月31日(土)～11月1日(日)に川越産業博覧会で青空市開催のため、10月25日(日)(第四日曜日)の青空市はありません。
問い合わせ：農業ふれあいセンター 26-6551

伊佐沼青空市

10月31日(土)～11月1日(日)に川越産業博覧会で青空市開催のため、10月25日(日)(第四日曜日)の青空市はありません。
問い合わせ：農業ふれあいセンター 26-6551



ちっちゃな笑顔
上田巧くん
（1歳2か月・大袋新田）
あんよのうまさは
2歳以上です。

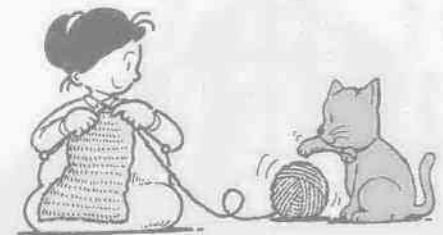


ちっちゃな笑顔
長坂翔太くん
（4か月・府川）
いつもママと散歩
してまーす。

けんこう

●楽しいマタニティー・スクール

妊娠中の生活、赤ちゃんの育て方などを楽しく学習しましょう。
日時…11月5日(木)・17日(火)・24日(火)・30日(月)・12月10日(木)、午後1時15分～3時30分
会場…保健センター 対象…妊娠が初めての妊婦(妊娠5～6か月ぐらい) 定員…40人
持ち物…母子健康手帳、筆記用具、11月5日のみ現在使っている歯ブラシ 申し込み…10月22日(木)、午前10時から電話で保健センター



●幼児のおやつと歯みがき教室

楽しいおやつ作りと正しいブラッシング。
日時…11月6日(金)、午前10時～正午(受け付け=午前9時30分～10時) 会場…保健センター 対象…2歳～就学前の幼児 定員…親子20組 持ち物…タオルと現在、家庭で使っている歯ブラシ 申し込み…10月21日(木)、午前10時から電話で保健センター

●すくすく教室

保健婦と歯科衛生士による楽しい育児教室。育児相談にも応じます。
対象…平成3年12月～4年1月生まれの子ども 持ち物…母子健康手帳 申し込み…10月29日(木)、午前10時から電話で保健センター

月日	会場	定員	時間
11.17(火)	保健センター	40人	午前10時～11時30分
11.18(水)	大東南公民館	40人	(申し込み時に予約)

●赤ちゃん教室

保健婦による赤ちゃんの育て方と母親どうしの交流など。
日時…11月5日(木)、午後1時30分～3時30分 会場…高階南公民館 対象…生後2～3か月児の第一子とその親 定員…先着20組 持ち物…母子健康手帳、バスタオル 申し込み…10月15日(木)から電話で健康課保健指導係

基本健康診査(個別)募集中

がん、心臓病、脳卒中など成人病発見のための健康診査。申し込み方法など、くわしくは、8月10日発行の「広報川越」をご覧ください。
問い合わせ…健康課予防係

●在宅難病患者ケア事業

川越保健所では、難病患者とその家族のため、下記の相談業務とグループ活動の促進を行っています。
■難病医療相談(予約制)
病気の経過が長引き、病名がわからない難治性の病気(治りにくい病気)にかかっているのではないかなど、さまざまな不安や悩みを抱えている方およびその家族を対象にした相談です。
日時…11月10日(火)、来年1月12日(火)、3月9日(火) 内容…神経難病専門医による医療相談、保健婦による生活療養上の相談 会場…川越保健所2階相談室 受付時間…毎回午後1時～4時 問い合わせ…川越保健所保健婦課

■あやめの会
「あやめの会」は、パーキンソン病を主とする神経難病患者とその家族を対象にしたグループです。入会は、随時受け付けています。
日時…毎月第4火曜日、午後2時～4時 内容…情報交換、ストレッチ体操、ゲートボール、講演会、クリスマス会など 場所…川越保健所大会議室 問い合わせ…川越保健所保健婦課

第6回健康まつりin川越

めざめよ！
ここからだヘルシープラン

健康まつりは「自分の健康は自分で守る」ということを認識し、日ごろから皆さんに積極的な健康管理を行ってもらうことをねらいとしています。たくさんの催し物で楽しみながら健康づくり。ご家族そろってどうぞ！
日時…11月8日(日)、午前10時～午後3時(雨天決行)
会場…川越市市民会館、やまぶき会館
催しもの…記念講演会、展示コーナー、健康相談、コンピュータ健康生活調査、りんごの皮むきコンテストほか
問い合わせ…健康まつり実行委員会(事務局=健康課管理係)

麻薬・覚醒剤を追放しよう

毎年10月・11月は、全国一斉に「麻薬・覚醒剤撲滅運動」が展開されます。このような薬物の乱用は、個人に害を及ぼすばかりでなく家庭の崩壊や犯罪など、社会全体にも大きな悪影響をもたらします。一人一人が、薬物の恐ろしさを正しく認識し、その誘惑に屈しない、乱用を絶対に許さない社会をつくらなければなりません。薬物乱用でお困りの方は、すぐに保健所、警察署にご相談ください。

●子宮がん個別検診

がんを早期発見、早期治療するために、定期的に検診を受けましょう。
期間…11月16日(月)～来年2月6日(土) 対象…①子宮けい部がん検診=市内在住で検診日に30歳～49歳の方②子宮けい部・体部がん検診=市内在住で検診日に50歳以上の方 申し込み…はがきに下記の要領で記入し、10月31日(土)までに健康課予防係。ただし、50歳の方(昭和16年11月17日～同17年11月16日生まれの方)には、受診券を送りますので、申し込みは不要 受診方法…11月14日(土)までに、受診券を送ります。委託医療機関で期間内に受診してください 検診料…①=1,030円②=1,750円、受診時に医療機関へ支払ってください。
※受診日に70歳以上の方と生活保護世帯および市民税非課税世帯の方は無料。
問い合わせ…健康課予防係

記入の方法	
表	350 川越市元町1-3-1 川越市役所 健康課予防係
裏	子宮がん個別検診 1. 住所 2. 氏名 3. 年齢 4. 電話番号 ※㊦㊧

※生活保護世帯の方は㊦、市民税非課税世帯の方は㊧と明記してください。

●献血にご協力を

10.20(火)…川越市役所
午前10時～正午
午後1時～3時30分
問い合わせ…健康課管理係

㊦休日の診療機関㊧

- 休日の当番医
(受付時間=午前9時～午後5時)
10.10(祝)…赤心堂病院(産婦・外・内・整・消・循・呼)
脇田本町25-19 ☎42-1181
10.11(日)…帯津三敬病院(外・内・循)
並木西町1-4 ☎35-1981
10.18(日)…森田耳鼻咽喉科医院(耳)
新富町2-21-8 ☎22-1535
10.25(日)…霞ヶ関眼科クリニック(眼)
霞ヶ関東2-11-13 ☎32-2119

●内科・小児科の休日診療

川越市休日急患診療所
小仙波町2-45-5 ☎23-0601
[受付時間=午前9時～11時
午後1時～3時
午後8時～10時30分]

●歯科の休日診療(急患のみ)

川越市予防歯科センター
三久保町18-5 ☎24-3891
(受付時間=午前9時～11時30分)

いつもいつも、 気をつけようね



納期のご案内

今月は、市・県民税、国民健康保険税(第3期分)の納期です。忘れずに11月2日(月)までに納めましょう。納税は便利な口座振替をご利用ください。申し込みは、市内の各金融機関へ。
収納課☎内線893

利用時間を延長

10月14日(水)・15日(木)は、川越まつりのため、市立博物館の利用時間を1時間延長。午後6時(入館は午後5時30分)までご覧になれます。
川越ゆかりの近代日本画の巨匠 開催中
市立博物館☎22-5399

ごみゼロ運動

11月1日(日)に、ごみゼロ運動を実施します。快適な環境づくりのため、皆さんでまちをきれいにしましょう。
環境管理課生活環境係☎内線237

下水処理を開始 10月1日から

次の地番に家屋を所有する方は、3年以内に水洗化する義務が生じます。市の指定下水道工事に依頼し、早めに水洗化工事を済ませてください。
一部区域とあるのは、その地番の一部が処理区域になったことをいいます。
全部区域…鯨井新田41、43、46～49番地
一部区域…下新河岸70番地▶天沼新田94、103番地▶鯨井新田50番地
下水維持課指導係☎内線274

健康 アドバイス

眼の健康

乳幼児期まで

乳幼児を示す英語のインファン
ト(Infant)の語源はラテン語の
「話さない」に由来する。この時
期は、身体に異常を来すと、動作・
表情をもって訴えることが多い。
その訴えの動作から、多くの重篤
な視機能障害を、未然に防ぐこと
も可能である。これらの訴えの動作
は、乳幼児が自然な状態で居る家
庭内で観察しやすい。したがっ
て家族、主に母親が異常に遭遇す
る機会が多いので、以下の代表的
な項目には、日ごろから注意して
おきたい。

(↓は特に関連がある病気)

出生前としては

- 近親婚の子↓夜盲症・白子症・色覚異常奇形等の先天異常
- 妊娠中の風疹感染↓先天性白内障・網膜障害。ほかに妊婦のアルコール依存・多量のタバコ・食品添加物・薬物摂取にも注意

出生後には

- 早産・未熟児↓網膜の発育障害
- 泣いてないのに目が潤む↓内反症・涙道障害。特に、生後間もないからと鼻涙管閉塞症をほうって

おき、増悪させる例が時々見られる。

- 眼が光る↓先天性白内障・網膜異常。さらには、悪性腫瘍もあるので要注意。
- 眼の位置が変↓小さい時はこんなものだと放置されている例も多いため、時々症状を現わす斜視もある。家庭内で顔写真を撮っておくと診断の助けになる。
- まばたきの異常。片眼だけをむる↓眼の異常のほかに、精神的要因もありえる。
- 視力が低い↓片眼だけ悪い時は発見も遅れ勝ち。特に日本人は視力が低いと近視と思いがちだが、乳幼児期は遠視が意外と多い。この時期の遠視は、斜視・弱視とも関連があるので楽視できない。視機能が発育する大切な時期に行う眼の三歳児健診も積極的に活用したい。

萩原オプティカル萩原眼科医院・萩原立秋先生から原稿をいただきました。

“触察写真”を製作中 指で見えてほしい

私たちの回りには、写真による情報があふれています。美しい風景を撮った写真、家族の写真、動物、乗り物の写真など、写真は、私たちに多くのことを伝えてくれます。しかし、この便利な写真を見ることのできない人がいます。目の不自由な方々です。

今回のこのページでは、目の不自由な方にも、写真を見てもらいたいと「触察写真」を作っている、里村章治さん（69歳・並木西町）を紹介しよう。



里村さん(中央)と「触察写真」の仲間。
輪郭をつついて作る。

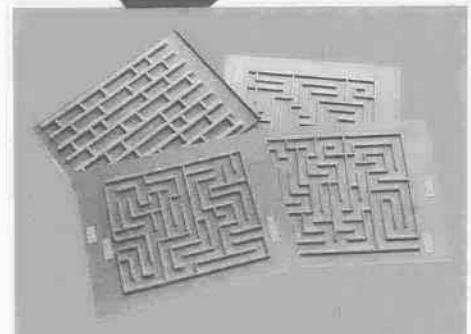
見えにくい人にも

里村さんが作っている「触察写真」は、写真と紙（実は、失敗して真っ黒にした印画紙）を背中合わせにして、写真の輪郭を特殊な道具でつつき、点字のような凸凹を紙の上につけるものです。

「私は若いころから写真を趣味でやっていますが、自分の写真を多くの人にってもらいたいと思っても、目の不自由な方には見てもらえないんです。それなら目の代わりに指で見てもらえないかと考えたんです」と里村さん。

しかし、いざ目の不自由な人に見てもらえる写真を作ろうとしても、簡単なことではありません。初めは、切り絵風に写真をはってみたりもしたそうですが、うまくいかず、点字風にするようになってからも、専用の道具があるわけではなく、試行錯誤の繰り返しだったそうです。

「道具は、千枚通しに似たクジリの



指でなぞる迷路ゲームとあみだも考案。

先をやすりで削り、持ちやすいようにとテープをまいて作りました。また作業台には厚いゴム板を使っています」

文化祭でデビュー

里村さんが「触察写真」を作り始めたのは五年前のこと。すでに二十枚近くの作品が出来ていましたが、身近に目の不自由な人がいないため実際に見てもらえる機会がありませんでした。そこで、何かいい機会はないかと、よく利用している南古谷公民館に相談したところ、仲間を募り、たくさん作って盲学校に持って行くということになったそうです。

今、「触察写真」の仲間は十三人。十月三十一日(土)と十一月一日(日)に開催される、盲学校の文化祭での発表に向け作品作りをしています。

「先日、盲学校に何点か持って行ったんですが、関心を示してもらいうれしかったですね。そのとき指摘されたのは、単純な形にしないとわか

楽しみにしています

初めて「触察写真」に触れたときは、こんなことができたのかと驚きました。写真の説明をしてもらいながら触れているイメージが浮かんできて楽しいですね。

文化祭に出してもらえたいというので、楽しみにしています。



県立盲学校・井村淳一郎先生

りづらいということです。私たちが写真を見るときには、遠近感が理解できていて、遠くのものが見え、手前のものが大きく見えることを経験的にわかるのですが、見たことがない人にはそれが理解しづらいです。それ以来グループのみんなと目をつぶって確認しながら作っています。「触察写真」を作るには、目の見えない人の気持ちに近づくことが大切なんです」と里村さん。

作品は、川越の風景や鎌倉の大仏、漫画の主人公などをまぎまぎ。また、教材になればと日本地図や川越の案内図、ゲームなど遊び道具も文化祭に向け製作中です。

旅の空から



思い出の飛騨高山

須賀清一さん(59歳・小仙波町2)

5月3日・4日・5日の3連休を利用して、妻と飛騨高山へ2泊3日の旅をしました。

1度行ってみたいと思っていた高山。妻との今回の旅は、新婚以来30年ぶりのものでした。宿泊は駅前のホテル。2日目は、朝8時30分にホテルを出て、午後5時までじっくり町の中を回りました。神社、仏閣、町巡りと1日で、1万8千歩も歩きました。万歩計もびくりましたことでしょう。

きれいな歩道、ごみのない町、古い格式のある家並み、名物のみたらしダンゴとほう葉みそなど、美しい景観とおいしい食べ物に妻はすっかり高山が気に入ったようです。

民俗村では、82歳のおばあさんが作っていた刺し子のコタツ掛けを買い、母が生きていたらこのおばあさんぐらいかなと思ひ、いっしょに写真に撮ってもらったり、お話をしたりして、最後には握手をして別れました。

現地ですら買ったあい染めのシャツを着た旅は、好天に恵まれた本当に楽しい3日間でした。

イラストレーター



奥西麻由子さん (13歳 南大塚)

はーとふる

外国が近づいた日

国際スチューデント・コミュニケーション



市制施行七十周年記念事業の一つとして、九月十九日(土)、西文化会館で「国際スチューデント・コミュニケーション」が開催されました。この事業は、学生の目を通して国際化について考えてみようという企画されたもの。ステージで発言したのは、中学生時代に姉妹都市のセーレム(米国)やオフェンバッハ(ドイツ)でホームステイしたことがある高校生、帰国子女留学生とアドバイザーとして参加した牛子小学校教頭の河内正巳さん、東京国際大学教授のペーリ・ドウエルさんの八人。

「アメリカの夏休みは、宿題がなく二か月もある」という説明には、観客のほとんどを占めていた中学生からため息が漏れ、「向こうでは、家族どうしの話し合いがよくされている」「子どもは、親のことを尊敬していて、親の言うことを良く聞き、反抗をしない」というホームステイ経験者の発言には、父母の方々がうなずいていました。



司会の山口良一さんとクリスティーナさん。

まちのできごと **109パレット**
川越市の面積は109.18km²

気をつけて行ってらっしゃい

秋の全国交通安全運動(9/21~30)の期間中、市内各所で交通安全のPRが行われました。その一つ、9月24日(木)、連雀町交差点では、パンフレットとティッシュなどを配布。「気をつけて行ってらっしゃい」という呼びかけに、運転手の皆さんも笑顔でこたえていました。運動期間が終わっても、安全運転をお願いします。



三菱浦和、決勝ゴールの瞬間。

オープン記念にキックオフ

9月27日(日)、下老袋の陸上競技場の開場記念イベントとして、プロサッカーJリーグ(三菱浦和FC対日産マリノス)の試合が行われました。秋空の下、詰めかけた7,000人を超える観客は、プロの妙技に酔い、真新しいスタンドが揺れるほどの歓声を上げていました。試合結果は2対1で三菱浦和FCが勝利。陸上競技場にはビッグイベントの熱気が試合後も漂っていました。

川越の伝説 66

こんびらさまの天狗 (霞ヶ関地区)



笠轡の上式というところに、こんびら大権現という小さなお社が祀つてありますが、これは四国讃岐(香川県)のこんびら宮より分祀したものだそうです。

むかしのおはなしです。村の人たちが寝しずまった頃、突然「バリバリドシュー」と不気味な音が聞こえてきました。「はて、いまじぶん雷さまでもあるめえ」とするとまた「バリバリドシュー」と前よりも大きな音がしました。そして「ワッハハハ…」と誰かが大きな声で笑っておりました。あくる朝、村の人たちが集まり「おらも聞いた」「おらも聞いた」と大きわざになり、さっそく音の聞こえた裏山へ行ってみますと、大きな杉の枝が何本も折れているではありませんか。「いったい、こりゃあ誰のしわざだべえ」「たしか、昨夜の笑い声は、こんびらさまの方から聞こえてきたようだがな」「そうだ、そうだ」そこで皆で、こんびらさまのお堂へ行ってみました。すると、拝殿のとびらが開き、お堂のまわりはたいそう散らかっていました。「やっばり、こんびらさまのお使いの天狗さまのしわざだべえ。お堂がこんなに汚れているのに、おらたち掃除もしないで、ほっぽっていたからにちげえねえ」そこですぐ、堂の中や境内をきれいに「これからは月に一回かならず掃除をします」と約束したそうです。その後は木の倒れる音も笑い声も聞こえなくなったということです。このお社の祭日は毎年十月九日・十日です。

川越市教育委員会社会教育課刊行「続 川越の伝説」から



絵と文 池原昭治さん

編集日記

今日、10月10日は「体育の日」「目の愛護デー」、そして「広報川越 800号達成の日」▶昭和26年の創刊から41年の歳月を経たこと。折しも市制70周年、感慨無量である▶創刊当時はタブロイド版でタイトルは「市政だより」。いかにも「公報」といった感じの記事が目立つ▶これまでに紙面作りに協力いただいた多くの方々に深くお礼を申し上げたい。広報紙づくりに改めて思うこと。見やすいこと。読みやすいこと。わかりやすいことなど▶この号は28ページと、今までで最もボリュームがある。読まれた感想などをお寄せください。

TV

わが街川越 番組ガイド

38ch テレビ埼玉 毎週火曜日 午後5時30分～5時40分 隔午後10時15分～10時25分

■一部変更になることがあります。あらかじめご了承ください。



お囃子に胸が高鳴る。



★市立図書館のAVコーナーで、平成二年度までの「わが街川越」が見られます。

10.13

TUESDAY

市民参加の川越市民ピック

スポーツの秋、“生まれたて”の陸上競技場で開催された、市民の大運動会「川越市民ピック」。大空の下、赤ちゃんからお年寄りまでが参加して、さまざまなレースにチャレンジしました。

10.20

TUESDAY

橋本雅邦とおもだせいしゅ 小茂田青樹

10月6日(火)から開催されている、市立博物館の第4回特別展「川越ゆかりの近代日本画の巨匠—橋本雅邦と小茂田青樹—」。日本の近代美術史に大きな足跡を残した2人の作品を紹介します。

10.27

TUESDAY

川越まつり

江戸天下祭りの影響を受け、その様式を伝える川越まつり。今年は、市制施行70周年を記念して14日(水)・15日(木)の両日、23台の山車が蔵造りのまちをひきまわされます。江戸情緒に胸の高鳴る祭りの様子をお届けします。

表紙 昨年(2014年)の川越まつり(連雀町交差点で繰り広げられるひっかわせの様子)

広報川越は再生紙を使用しています。